

はくぼく

No189 2012-8-20(月)
 責任者 三浦真吾
 事務局 吉田朝夫
 剣路市美原3丁目57-4 TEL36-7426

宿泊交流の実施の件で

今年も宿泊交流のシーズンとなり、下記の通りご案内をしましたが、実は二泊三日の宿泊交流のことについては総会でもお話ししましたが、今までも二回の実施は、互助会の宿泊券の利用が年四回あり、それを利用しての宿泊交流旅行でした。その宿泊券が今年から一人二泊しか利用できなくなりまして、昨年度は、三泊の利用券でしたので、新年会の利用は券を使わず、料金を千円プラスしての実施でした。今年度の場合、活動計画では二回の実施を企画しましたが、過日の役員会で二回実施の有無について種々検討しました。以前から冬季の(新年会)開催は、花がしげれる。水道の凍結が心配で二日間も家を開けられない等々の理由で参加したくても行けない。とのご意見がありました。それでも是非二回やってほしいとの意見もあって実施してきましたが、それもこれも利用券四泊の裏づけがあつたればこそなのでした。そんなこんな理由から、年二回の宿泊券では、料金も値上げせねばならなくなり、年二回の旅行を楽しみにしていた人達には残念なことですが、今年度から、宿泊交流旅行を年一回の実施という事に決定しました。

つきまして、今回の宿泊交流には何とか都合つけて、たくさんご参加下さる様期待しております。よろしくお願いを致します。

道退職教剣路支部二〇周年記念集會について

【二〇一三年度総会に合わせた開催予定を検討】

去る五月十九日、第二十一回道退職教総会が開催されました。その折に、道退職教創立二〇周年記念レセプションが同時に行われました。私たち剣路支部も丁度今年度で、創立二〇年目を迎えました。実質、道退職教より早い時期の設立で、道退職教には、その後加入して行ったと伝え聞いております。総会の折に、何らかの形で剣路支部も記念集會を企画してはどうかとの意見があり、それを受けてその後、役員会で検討してきましたが、先ず第一に、総会への者参加が二〇名前後という状況の中で、記念集會を企画しても、果たして多数の参加を得ることが出来るだろうか、いささか消極的な意見に終始しました。記念集會に付属する記念誌の発行やレセプションの開催が可能だろうか、等々の末、中々意見の一致が得られず、二回に渡る会議の末に、次のような開催案にまとまりましたのでお知らせいたします。

- ・ 特別な開催日を設けず、支部の総会時に合わせて行う。
 - ・ 多くの参加を募るために、会員の趣味や創作した作品展示会を開く。
- ※この作品展については、六月の総会の時に、会員がそれぞれの趣味や文化講座の活動などで製作した作品の展覧会的な催しを企画してほしいとの要望がありました。したが、それも兼ねて実施したいと考えました。

その中で創立当時の会員には是非参加して頂き、その頃の思い出を語ってもらおうなどの交流をし、更に剣路支部の今後についての話題も深めたいと思えます。

以上のようなかたちでの二〇周年記念集會を考えました。そのためには、会員の皆さんから作品の出品をお願いしなければなりません。習字・絵画・陶芸・切り絵・手芸等々、多くの趣味を持つ会員がたくさん居ります。是非、集會を盛り上げるために出品をお願いします。今から準備していただくとありがたいです。連絡ください。戴きに参ります。ご協力よろしくお願いたします。

九月パークゴルフのご案内

七月のパークゴルフの参加者は六名という少数の参加者でした。六月の十一名の標茶パークの半数という低調な参加状況でしたが、少ないなりにお互いプレーを楽しんだようです。さて、九月のパークのご案内を致します。今回は白糠のパークゴルフ場での開催となります。白糠の開催は初めてですが、話しによると、今までに回った会場から見ると些か難コースのゴルフ場との事です。数少ないパークシーズンは、是非、予定に入れて多数参加されるようご案内致します。

- ・ 期 日 九月二十四日(月) 午前九時ジャスコ駐車場集合
- ・ 場 所 白糠町パークゴルフ場(入場料個人負担)
- ・ 参加費 500円(ガソリン代・飲み物)
- ・ 締切日 九月二十日(木)
- ・ 申込先 大西(371209)・千葉(424873)

二泊三日宿泊交流開催のご案内

- ・ 期 日 九月三・四・五日(月・火・水)
 - ・ 場 所 ホリデーインホテル十勝川
 - ・ 参加費 12000円(宿泊費・懇親会費・その他)
 - ・ 締切日 八月二十七日(月) 締め切り厳守です。
 - ・ 申込先 三浦(3712129)・吉田(367426)
- ※締め切りが日、出発日まで、いくらも日数がありませんので、申し込みは締め切り日まで忘れず、ご連絡下さい。

尚、互助会の宿泊利用券のない方は、その旨をお知らせ下さい。今回の開催の中に前回行った「ふまねっと」を行いますので、ご期待下さい。

また、学習会には、前回好評を博した坂井さんの「原筈問題」をテーマにお話しをしていただく予定になっています。

米倉齊加年 「海流座」 釧路公演案内

◆ 期 日 一〇月一〇日(水) 午後6時30分開演

◆ 場 所 生涯センター大ホール

◆ 入場料 大人2500円(当日3000円)

◆ 前売り券を事務局で若干預かっていますので、御用の方は、お電話下さい。

公演の演目は、菊池寛作の「父帰る」と、木下順二作の「二十一夜待ち」で演出は、どちらも米倉齊加年氏によるものです。また、演ずる劇は、昔からの名作で、中々の見ごたえのある劇です。

「父帰る」は、その昔、よく学生時代に演劇同好会の学生たちの間で演じられていたことを思い出します。また、今回の海流座公演は、米倉齊加年氏の旗揚げ公演と聞いています。

釧路に縁の深い米倉氏です。主催は「海流座釧路公演実行委員会」が組織されて取り組まれているようです。

前売り券は、まなぼと、市民会館、コオーチャンプオー、M O Oでも取扱っているようですが、福浦さんが実行委員会の役員になっていきますので、是非とも、福浦さんからお求め下さい。

・福浦さんの電話は(371-9064)です。

「ゆきとどいた教育を 求める全国署名」

いよいよ署名のシーズンがやって来ました。左の記事は「しんぶん赤旗」にのったニュースです。毎年同じことの繰り返しなのですが、着々とその成果は微少なながら積み上げられているようです。のべ4億1千万を超える数になっているとのこと。正に「継続は力なり」です。一人2枚の予定です。可愛い孫たちのため、出来る範囲内でごんばってみませんか。今回で24回目だそうです。釧路支部124人×20は、2480筆です。あまり欲張りはありませんが、何とか1000筆を目標に取り組みたいと願っています。お互い高齢の身です。無理をせず、先ずは家族と隣近所、趣味仲間あたりに・・・気軽に一歩踏み出して下さい。十一月中旬までの運動です。

教育署名スタート



日、東京都内で「署名スタート集会」を開きました。教職員や父母など300人が参加。全国で署名運動をすすめるよう決意を固めました。

教職員や父母 集会開き決意

「ゆきとどいた教育を求める全国署名」(教育全国署名)を各地で広げようと、教職員や父母らでつくる「ゆきとどいた教育をすすめる会」は6

高校生の証を「拍手」

各都道府県の署名目標をかかげる 集会参加者たち(10日、東京都内)

「教育全国署名」は今回で24回目。これまで、のべ4億1千万人を超える人から署名が寄せられ、国や地方自治体に教育条件整備をすすめる大きな力となってきました。今年度は、国の責任による30人以下学級の実現、障害児学校の設置基準の策定、高校授業料の完全無償化、私学助成の増額、給付型奨学金制度の創設などの要求を掲げて、とりくみます。

神奈川県豊かな障害児教育を実現する会会長の藤井武志さんは、施設整備の促進を求める請願が全会一致で県議会で採択され、スクールバスの増発やトイレの改修などがすすんでいると紹介。「障害児学校だけにない設置基準をつくらせるため、今年も署名に力を尽くしたい」と訴えました。

東京と神奈川の私立高校生が発言。神奈川の高校生は「今年、一人一人がもつ学習権を前面に押し出して訴えたい。経済的な理由で学校を中退することなく全員で進級できるように、20万人以上から署名を集めたい」と話し、大きな拍手を浴びました。

基礎提案をおこなった全日本教職員組合の波岡知朗さんは、昨年度集めた92.1万6000人の署名の力が、地方議会での請願採択や、地域の人々との共同の広がりをつくり出し、要求を前進させてきたと強調。「経験に確信をもち、勇気をもって足を踏み出し、とりくみをすすめるよう」と呼びかけました。

「100万」「25万」と署名目標を書いたパネルを手に、都道府県の代表が登場し、決意をのべました。

請 要 し 戻 し 案 法 案 削 減 比 例

日本婦人団体連合会(婦団連)は5日、民主党の衆院選挙制度改革案が与党単独で政治倫理、公職選挙法改正特別委員会に付託されたことに抗議し、同法案を審議せず差し戻すよう求める要請書を同特別委員会委員全員に送りました。

国民世論や国会内の各党協議会の論議を踏みにじって、党利党略で比例定数80削減を押しつけることは許されないとしています。

私学助成の拡充 30人学級の実現

※「わたしの近況」がその後、二名の方から届いていますが、次回の「はくぼく」に載せますので、「勤弁」下さい。深見さんの詩と、菊池さんの「故郷」と題した一文が届いていますので、掲載しました。その後、続きの書簡が届きました。が次回ははくぼくに載せさせていただきますのでお待ち下さい。